

自由度の高いプログラムで
実力を身につけよう

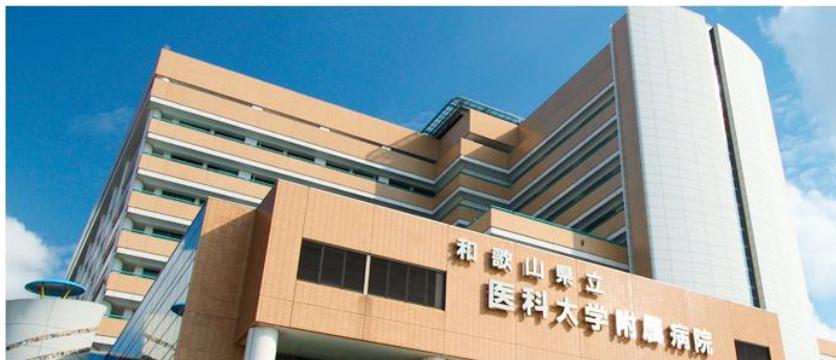


和歌山県立医科大学附属病院

「医学部附属病院」「県立中央病院」



病床数 800床（一般760床、精神科40床）
27診療科、28中央部門



県内で唯一の「特定機能病院」
県がん診療連携拠点病院
県災害拠点病院
高度救命救急センター
周産期総合医療センター
エイズ治療拠点病院
肝疾患診療連携拠点病院
県アレルギー疾患医療拠点病院

和歌山県立医大の研修の特徴

- ①自由度の高いプログラム
- ②プライマリーケア能力UP
- ③救急医療の充実
- ④大学病院ならではの全科サポート

和歌山県立医大の良いところ！

■ 大学病院だからといって手技が少ない？

■ むしろ多い！特に救急中はそう感じました！
中心静脈カテーテル挿入、バスキュラーアクセス挿入、胸腔ドレーン挿入、腰椎穿刺、A-line挿入、気管挿管、人工呼吸管理、デブリードマン、緊急手術の助手（腸管穿孔や骨折など）etc

和歌山県立医大の良いところ！

- Common diseaseが診れないんじゃないの？
- ERはwalk in患者も来ます！院外の研修先を選択すればもっとたくさんCommon diseaseが診られます！

和歌山県立医大の良いところ！

資格取得補助も！

■ 資格もたくさん取れる！

JMECC・BLS・ACLS・JATEC・JPTECなど、
しかも和医大が開催会場のことが多く参加しやすい！

■ しんどいんじゃない？

心配しないでください！すべての科がハイパーでは無いです
プライベートと仕事は両立できます！研修中に結婚する人たちも多い。
研修のHARDさは、自分次第。2年間メリハリをつけて研修できる。

■ 当直の人数が多い

(救急指導医1人、3年目2~3人、2年目1人、1年目2人)

■ 学会発表や、論文の執筆などを手厚く指導してもらいながら経験することができる。

和歌山県立医大の良いところ！

- 市中病院では研修できない科
（いわゆるマイナー科）が非常に多い！
- 同期が多い！
研修医同士で手技を練習したり、
資格を一緒に取りに行ったり！
協力したり、切磋琢磨できます！

1. 自由度の高いプログラム

- ・2年間はあっという間！大学病院？市中病院？→和医大なら両方できる！
自分自身で診療科を選択できる 自由なプログラムで研修すべき！
→実際に働き出すと、自分に足りていない分野が見つかったり、新たに興味が湧くことも多い。

【ローテート先の決め方】

- ・ローテート先は3ヶ月ごと、同期の研修医同士で決めます。
→各科・各外病院に定員の制限はありますが、希望が多かった場合は、クジ・じゃんけんなどで円満に決めています。
- ・1つの科を何ヶ月回るかも 基本的に自由！！
→ローテート中の期間の延長、ローテート先の変更なども病院側が柔軟に対応してくれます♪
- ・貴方が思い描く“テーラーメイドな初期研修“を受けることができます☆
→ある程度回りたい診療科を決めて専門性を高めるもよし。
→いろんな診療科の知識を得るため様々な診療科を回るもよし。

●将来進む科が決まっている人の場合

ローテーション先を自由に組み合わせられるので、院内・院外のその科自体をたくさん回ったり、将来進む科に必要な科を選択して回ることが出来る★

●将来進む科が決まっていない人の場合

- ・研修が始まって、2、3ヶ月もすれば、学生時代には興味の無かった分野にも興味が出てくるので、その時の状況に合わせて研修先を選択できる★
- ・同期研修医がたくさんいるので、様々な診療科の情報を共有できる★
- ・関連病院も多く、市中病院で一般内科・一般外科を研修することもでき、自分の適性が見えてくる★
- ・指導医の先生との距離が近く丁寧に教えてくれるので、回る診療科ごとに魅力を感じられる★

救急での研修（1次～3次まで）

▪ ICU：和歌山中の重症患者が集まってくる。完全なClosed ICUを他の病院で経験するのは難しいかも。敗血症、ARDS、多発外傷、重症膵炎、くも膜下出血、心臓手術後など様々な病態の担当医となりの急性期治療を学ぶことができる。院内急変にもいち早く駆け付ける！

▪ HCU：肺炎、胆嚢炎や骨折、脳梗塞、中毒、吐下血、肝性脳症などの軽症～中等症の患者の入院主治医となり主体的に治療を行う。入院～退院、転院まで自分で！もちろん各専門医のバックアップがつきます！よく言えば総合診療的、まあ、ごった煮病棟です(笑)ただ、HCUが終わると驚くほど力が付きます！

▪ ER：Walk in からドクターヘリまで。高度救命医療センターなので他病院では経験できないほど超重症な患者も。研修中にそのような経験を積むことはとても重要で大抵のことにはビビらなくなります(笑)。基本的にfirst touchは3年目Drですが、おかわりすれば研修医でも3年目と同じ扱いになりfirst touchができます。

あれ！救急ってなんでもできるんだ！

研修は厳しいけど、、、実力はつく！！

休日 & 日勤帯



ER当直体制

院内研修中の（救急DUTY以外）
2年目 1名、1年目 2名
自分たちで交換可能



和歌山県立医科大学附属病院の
救命救急センターは

全国292施設中 **第3位!!!**

高度救命救急センターは

全国42施設中 **第1位!!!**

プライマリケア能力UPを目指して

大学病院 vs 市民病院 で悩みますよね？

一般的に言われている大学病院研修の短所

- ①専門的症例多い、症例に偏り？
- ②雑用が多い？
- ③症例が少ない？
- ④手技が少ない？
- ⑤各科の垣根が高い？
- ⑥給料が安い？

しかし和医大には、
ちょっと当てはまらない
ことばかり。

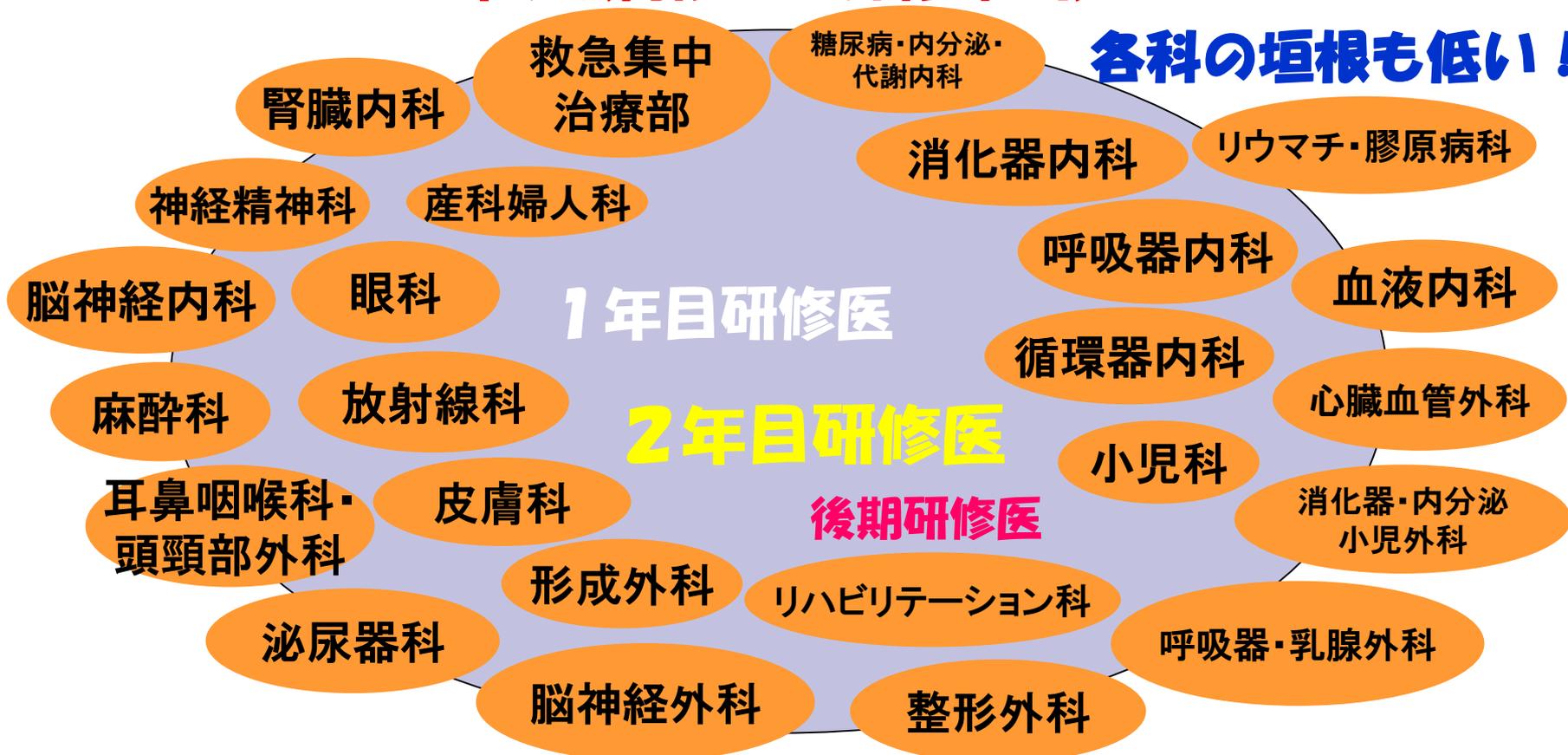
和医大は大学病院であり市民病院のような任務もあ

専門的な症例ももちろん集まってくるが、**Common disease**も集まってくる。

プライマリーケアのできる**大学病院**は和医大です。

協力病院も多く実際に**市民病院の研修経験**も積めます。

各科の垣根も低い!



救命救急センターは全国292施設中 第3位!!

協力型臨床研修病院

・日本赤十字社和歌山医療センター(全科)	873床
・和歌山労災病院(全科)	303床
・和歌山生協病院(全科)	149床
・ひだか病院(全科)	378床
・南和歌山医療センター(全科)	316床
・紀南病院(全科)	356床
・新宮市立医療センター(全科)	304床
・橋本市民病院(全科)	300床
・海南医療センター	167床
・済生会有田病院	184床
・有田市立病院	195床
・岸和田市民病院	400床
・りんくう総合医療センター	348床
・泉大津市立病院	230床
・済生会和歌山病院	200床
・紀北分院	104床
・公立那賀病院	304床
・国立病院機構和歌山病院	310床
・県立こころの医療センター	300床

和歌山研修ネットワーク

協力型臨床研修施設

・国保すさみ病院	72床
・高野町立高野山総合診療所	2床
・白浜はまゆう病院	258床
・那智勝浦町立温泉病院	150床
・国立病院機構和歌山病院	310床
・紀北分院	104床
・国保野上厚生総合病院	254床
・町立厚岸病院(北海道)	55床
・町立松前病院(北海道)	100床
・大島郡医師会病院(鹿児島県)	188床
・沖縄県立八重山病院西表西部診療所(沖縄県)	296床

県内 28施設

県外 7施設

※県内の保健所(7箇所)も含む

大阪府

泉大津市立病院

りんくう総合医療センター

岸和田市民病院

北海道・鹿児島・沖縄

大島郡医師会病院

西表西部診療所

橋本市民病院

松前病院

厚岸病院

厚岸病院

公立那賀病院

和歌山生協病院

紀北分院

高野山

和歌山労災病院

済生会和歌山病院

高野山総合診療所

日赤和歌山医療センター

国保野上厚生総合病院

和歌山県立医科大学

海南医療センター

県立こころの医療センター

有田

有田市立病院

済生会有田病院

和歌山県

大学病院・市中病院を自由にまわれる

国立病院機構和歌山病院

ひだか病院

紀南病院

南和歌山医療センター

勝浦

新宮市立医療センター

白浜はまゆう病院

那智勝浦町立温泉病院

国保すさみ病院

串本

県外の病院も研修可能

大阪府

- ・りんくう総合医療センター
- ・泉大津市立病院
- ・岸和田市民病院

北海道

- ・松前町立松前病院
- ・厚岸町立厚岸病院

鹿児島県(奄美大島)

- ・大島郡医師会病院

沖縄県

- ・沖縄県立八重山病院附属西表西部診療所

ローテーション例…

何科からでも
回れる！

最初はDUTYも多い、
内科から回ろう

Aさんの場合



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

1年	呼吸器内科		産婦人科	紀南病院 小児科	腎臓内科		脳神経外科		救急		
2年	精神科	放射線科	リハ科	リウマチ 膠原病科	脳神経内科		地域医療	協力病院内科		まだ未定	

外科医になりたい！
まずは外科から

協力病院の外科も
たくさん回ろう

Bさんの場合



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

1年	消化器外科		循環器内科		麻酔科		那賀病院 呼外・乳外	消化器 内科	精神科	産婦人科	小児科
2年	那賀病院 外科	南和歌山医療C 消内・外科	救急			橋本市民病院 総合内科		地域医療	心臓血管外科		乳腺外科

卒後臨床研修センター

①快適な研修医室(高度医療人育成センター3階)

一人一人に机・ロッカーとLANケーブル。シャワールームも完備。自分の居場所も大事です。 ※Wi-Fiも申請すれば接続可能(忙しくてほとんど部屋に戻れないことも結構ありますが・・・)

②同期がたくさん(R3年度:57人、R4年度:59人)

経験した症例、失敗談を話したりすることは、お互いの勉強になります。回りたいと考えている科での様子を回った同期に聞けるのも、よりよい研修のためには大事。

また将来コンサルトをする相手が同期だとやり易い。

③勉強会を企画→すぐに実現

後期研修医、各科の先生、メディカルスタッフによるお昼のミニレクチャー有
何人か集まれば、そこから勉強会が生まれます。

約130名のデスクが並ぶ、広い研修医ルーム
奥に2年目、入り口付近の手前が1年目
ワンフロアに研修医だけの空間!(^^)!



ちょっとbreak・・・

院内2F 総合受付フロア



処遇

本俸 1年目 300,000円／月

2年目 300,000円／月

通勤手当 規程により支給

当直手当 1回 20,000円超

(超過勤務時間として申請)

休暇 年次有給休暇 1年目・10日

2年目・11日

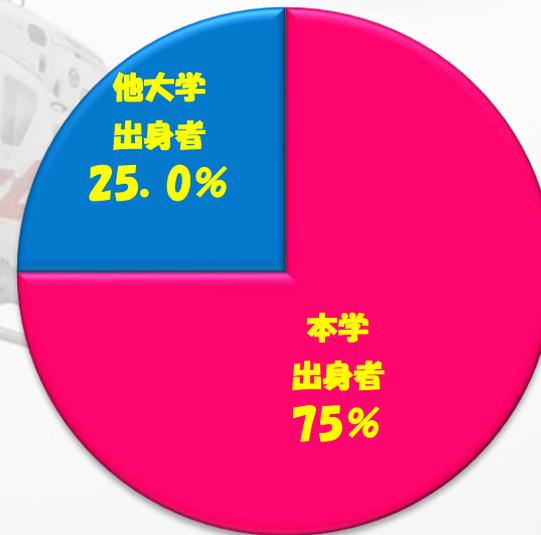
夏季休暇 3日／年

他に慶弔特別休暇あり

全国から集まっています！

大学名	人数
大阪医科大学	2
帝京大学	2
岐阜大学	1
島根大学	1
宮崎大学	1
札幌医科大学	1
大阪市立大学	1
東海大学	1
近畿大学	1
関西医科大学	1
川崎医科大学	1
兵庫医科大学	1
和歌山県立医科大学	42
合計	56

地方大学で**56人**もマッチしています
このうち他大学出身者は**14名**
これは全体の**25.0%**になります！



R3年度マッチングの
ランキングでは

全国第9位！！



和歌山県立医科大学附属病院
Wakayama Medical University Hospital

病院見学 してみませんか？

見学無料 ※要事前予約

■見学日：月曜日～金曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日～1月3日を除く。）

●1日1診療科もしくは、2診療科

■人数：1名～数名

■随時、見学受付中！！

（2週間前までにお問い合わせ下さい。）

ご予約・Webへの
アクセスはコチラから 



■お気軽にご相談下さい。
☎073-441-0575
[E-Mail] sotugo@wakayama-med.ac.jp
（見学担当まで）

図書カード
もらえます。
医学書購入に
活用してね！

ご見学
お待ちしております
（おります）



例えば
救急科を
見学する場合

1日の見学の流れ

1 受付（8：15）

卒後臨床研修センターは、高度医療人育成センター棟3Fにあります。
※診療科によって受付時間が異なります。



2 午前の部（8：30～）

毎朝、救急全体で行っているカンファから参加してもらいます。このカンファで1日の流れや患者さんの状態などを共有します。その後、先輩医師と一緒に救急外来やICU・HCU等を見学します。



3 午後の部（13：30～）

1次から3次まで幅広い重症度の患者さんの受け入れをしているので、指導医・研修医から現場の情報も伺えます。
※午後に別の診療科を希望の場合は、別途案内します。

お気軽に
お申し込み
下さい。

4 見学を終えて（16：30～）

見学の終了時に、卒後臨床研修センターに戻りアンケートを記入して頂きます。先輩が記入したアンケートをHPに掲載していますので、ご参考して下さい。
※診療科によって終了時間が異なります。

見学できる診療科

糖尿病内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病科、小児科、神経精神科、心血管・乳腺外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産科・婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科、救急科、麻酔科、病理診断科



和歌山県立医科大学附属病院
卒後臨床研修センター

【電話】073-441-0575

【E-Mail】sotugo@wakayama-med.ac.jp



和歌山県立医科大学附属病院 卒後臨床研修センター
（見学受付）<http://www.wakayama-med.ac.jp/med/sotugo/kengaku>



和医大でお待ちしています！



ご清聴ありがとうございました